	担当課 生涯学習課
会議の名称	第1回鴻巣市立図書館協議会
開 催 日	令和5年 7月28日(金)
開催時間	午後2時00分 開会 · 午後3時30分 閉会
開催場所	鴻巣市役所本庁舎3階 303会議室
議長(委員長・会長) 氏 名	委員長 奈良 高男
出席者(委員)氏名 (出席者数)	奈良高男 田中さえり 齋地 満 森田文江 新井みほこ 平野康子 新井守夫 八馬武徳 金子雅子 中島規夫(10名)
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	なし (0名)
事務局職員職氏名	吹上図書館長安藤禎洋川里図書館長保坂彩子教育部参事兼生涯学習課長髙橋和久生涯学習課主査小山文代TRC埼玉遊馬雅子
傍聴の可否	可 (0人)

- 1. 委嘱状の交付
- 2. 開会
- 3. あいさつ
- 4. 議事内容
 - (1) 令和4年度図書館利用状況について
 - (2) 令和4年度利用者アンケート結果報告について
 - (3) 令和5年度事業計画進捗状況報告について
- 5. その他
- 6. 閉会

【質疑応答、決定事項等】

- 1 令和4年度図書館利用状況について説明を行い、次のような意見があった。
 - ・貸出者数が減少していることについて、どのような要因があるのか。
 - ⇒システム更新に伴う貸出規則の変更が影響したと考えられると回答した。 (貸出数は増加している。)
 - ・公民館の蔵書にも力を入れてほしい。地域の子どもたちにとって身近な場所であるので改善をお願いしたい。
 - ⇒公民館の蔵書について、今後検討していきたいと回答した。
 - ・一般書の除籍について中身を検討した上で行っているのか。
 - ⇒除籍基準にのっとり除籍している。県内の所蔵や市内の所蔵状況を確認し、10年間の貸出状況等調べた上で除籍をしている、出版年だけでなく、利用頻度を調べた上で除籍していると回答した。
 - ・郷土資料は具体的にどのようなものを受け入れしているのか。 ⇒主に市が作成した資料、市内の方が出版した資料等を受け入れしていると 回答した。

会議の内

容

決 定 事 項

- 2 令和4年度図書館利用アンケート結果報告について説明を行い、次のような 意見があった。
 - ・川里図書館の開館日を増やすことはできないのか。 ⇒立地条件もあり、費用対効果を考えると現在の予算では開館日を増やすこ とは難しいと回答した。
 - ・回収率を見るとアンケートの精度は高いと考えている。
 - ・利用者の年代を見ても50代から70代が多く、蔵書構成などその年代をタ ーゲットにできているのか気になった。
 - ・予約した資料が届かないという意見に対し、延滞者に対する罰則を設けて対 処した方が良いのではないか。
 - ⇒30日以上延滞すると新たな貸出·予約が出来なくなる罰則がある。ただ し図書館利用事体を禁止するような強いペナルティーではないと回答した。
- 3 令和5年度事業計画進捗状況報告について説明を行い、次のような意見があ
 - ・アンケートでも大人向けのイベントを求める声が出ている。何か大人向けの イベントで新しく取り入れたものはあるのか。
 - ⇒俳句ポストを設置し、雑誌に投稿する事業を吹上図書館で開始した。今後 状況をみて各館に広げていきたいと回答した。
 - ・桶川中央図書館が「知」の発信、コミュニティの場として先進的な取り組み を行っている。参考になることも多いので一度見学をしてほしい。
 - ・鴻巣は図書館、公民館図書室と充実している良さがある。
 - ・学校の図書室では得られない情報等が、図書館に行くことで知ることが出来 るため、各学校で図書館見学体験等の授業ができると良い。
 - ・中央図書館の曇りガラス、外からの視線を気にすることなく読書することが できとても良い。
 - ・ゆとりのある書架にしてほしい。紙芝居の蔵書一覧を作成してほしい。

配

布

資

料

次第 1

配付資料

資料1 令和4年度度図書館年報

資料2|令和4年度図書館利用者アンケートの実施結果について

資料3|令和5年度提案事業実績 令和5年4月~令和5年6月